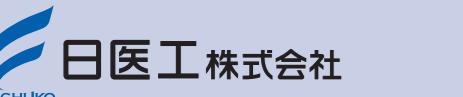


## 先天性好中球減少症患者さん向け

# 自己注射ガイド

フィルグラストムBS注  
シリジ「NIG」

【監修】  
日本赤十字社医療センター  
骨髓腫・アミロイドーシスセンター 顧問  
鈴木 憲史 先生



## 先天性好中球減少症患者さんへ

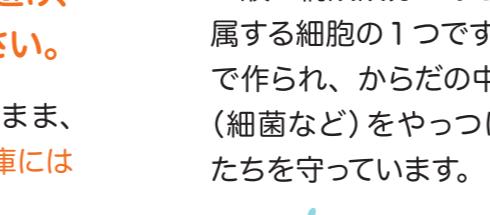
この自己注射ガイドは、患者の皆様やご家族の方に、フィルグラストムBS注を安全に正しく注射していただくための手順とポイントを説明しています。自己注射を安全に正しく行うために、担当医および医療スタッフから、注射の手順を理解できるまで十分説明を受けてください。

担当医および医療スタッフの指導を受けた上で、このガイドをお読みいただき、わからないことがあれば、医療機関へご相談ください。

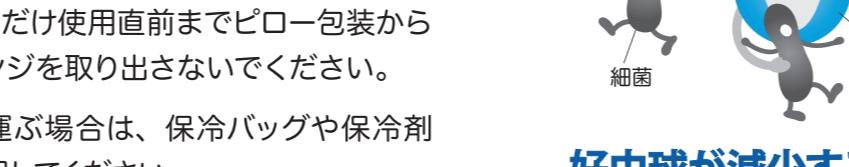
また、自己注射を続けられないと感じた場合は、医師または医療スタッフにご相談ください。

## フィルグラストムBS注

【シリジの構造と名称】

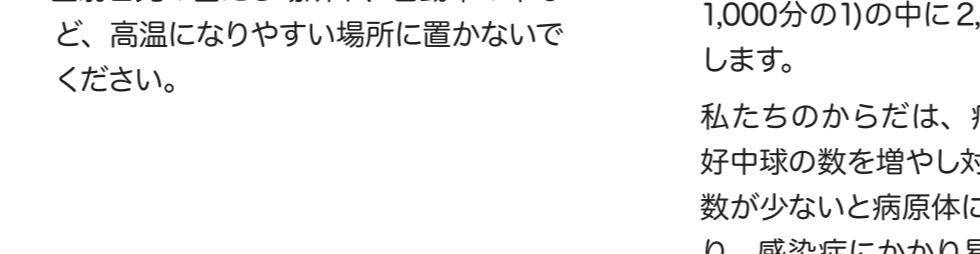


【ピロー包装】



フィルグラストム BS 注は 3 種類あります。  
担当医に指示された用量をご使用ください。

●直射日光の当たる場所や、自動車の中など、高温になりやすい場所に置かないでください。



フィルグラストム BS 注 300 μg シリジ「NIG」

## 保管方法

フィルグラストムBS注は、光を避け、  
2~8°Cの冷所に保存してください。

- 箱、またはピロー包装に入れたまま、冷蔵庫に保管してください。冷凍庫には入れないでください。  
※凍結を避けてください
- できるだけ使用直前までピロー包装からシリジを取り出さないでください。
- 持ち運ぶ場合は、保冷バッグや保冷剤を利用してください。
- 小さな子供の手の届かない場所に、清潔な状態で保管してください。

● 注意!  
計画通りの治療を続けるかどうかは、好中球減少症の程度およびその他の副作用、患者さんの全身状態等を見て担当医が総合的に判断します。

● フィルグラストム BS 注の投与期間、量等については担当医の指示に従って下さい。

## 好中球とは

フィルグラストムBS注は、G-CSF(granulocyte colony stimulating factor : 顆粒球コロニー刺激因子)製剤と呼ばれるグループに属する薬です。この薬には次のような効果があります。



好中球の数を  
増やす効果



好中球の働きを  
強める効果

好中球が減少すると、  
感染症の危険が高まります。

この薬を投与することにより、感染症に対する抵抗力を強くします。

## フィルグラストム BS 注の効果

血液の構成成分である白血球のグループに属する細胞の 1 つです。骨の中にある骨髄で作られ、からだの中に入ってきた病原体(細菌など)をやっつけて、感染症から私たちを守っています。

## フィルグラストム BS 注の副作用

この薬を使用中に、以下のような症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら早めに医師あるいは医療スタッフに相談してください。

骨痛\* 関節痛 筋肉痛 発熱 下痢 悪心 頭痛

\*骨盤などの太い骨の中で好中球を作っていると痛みを感じるといわれます。この薬が効いていると骨痛があらわれる考え方られています。

## 重大な副作用

とくにご注意頂きたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。このような場合には、ただちに医療機関に相談してください。

	主な自覚症状
ショック、 アナフィラキシー	• 冷や汗 • めまい • 意識がうされる • 考えがまとまらない • 血の気が引く • 息切れ • 判断力の低下
間質性肺炎	• 息切れ • 息苦しい • 発熱 • から咳
急性呼吸窮迫症候群	• 唇が青くなる • 苦しくて速い呼吸 • 手足のつめが青くなる
毛細血管漏出症候群	• 全身のむくみ • 急な体重増加 • 息切れ • 息苦しい • 心(脈)拍数増加 • ふらつき • めまい • 吐き気 • 嘔吐
大型血管炎	• 発熱 • からだがだるい • 疲れやすい • 体重が減る • 頭痛 • 首など様々な部位の痛み

# 自己注射ガイド -注射の手順-

フィルグラストムBS注  
シリジ「NIG」

お問い合わせ先 お客様サポートセンター  
お電話でのお問い合わせ  
フリーダイヤル 0120-039-215

【受付時間】AM9:00～PM5:00 (土・日、祝祭日、弊社休業日を除く)



STEP  
1

## 注射の準備をする前に

## ① テーブルの準備をする



明るく安定した場所、十分な広さのある場所を選んでください。アルコールなどで清潔にしてください。

## ② 手を洗う



手を石けんでていねいに洗います。特に手のひら、指の間、手の甲まで十分に洗います。

※イラストはイメージです。

STEP  
2

## 注射の準備

## ③ 注射に必要なものを準備する



フィルグラスチム BS 注は 3 種類あります。担当医に指示された用量をご使用ください。

- フィルグラスチム BS 注 75 $\mu$ g シリンジ「NIG」
- フィルグラスチム BS 注 150 $\mu$ g シリンジ「NIG」
- フィルグラスチム BS 注 300 $\mu$ g シリンジ「NIG」

使用期限を過ぎたもの、変色したもの、シリンジ先端部のフィルム・チップキャップが外れているもの、破損等の異常があるものは使用しないでください。

STEP  
3

## 注射部位

## ④ シリンジに注射針を取り付ける



シリンジをプランジャーロッド側から取り出します。

## ⑤ シリンジ内の空気を抜く



シリンジとの接続部に触れないように、注射針のフィルムを開封し、針の根元がテーブル面につかないようにして、置いておきます（針のキャップは外さない）。

- シリンジの先端のキャップを外す

シリンジ先端部をつまみ、つまんだまま押してたおし、フィルムごとシリンジからチップキャップを外します。

※イラストはイメージです。

## ① シリンジを取り出す



シリンジをプランジャーロッド側から取り出します。

## ② 注射針のフィルムを開封する



シリンジとの接続部に触れないように、注射針のフィルムを開封し、針の根元がテーブル面につかないようにして、置いておきます（針のキャップは外さない）。

## ③ 薬液を投与する



おなかなどの皮下組織（皮下脂肪）が多く、やわらかい部分を選びます。ただし、おへその周りは避けてください。

## ④ 針を抜いて、注射部位を押さえる



注射針を 0.5～1cm くらいあしこみ、シリンジが動かないよう指で固定し、内筒頭を軽く引き、血液の逆流がないことを確かめた後、ゆっくりと薬液を皮下に投与します。

## ⑤ 針は上に向ける



※皮下脂肪の厚い部位を選びます。注射に適した部位は<注射部位>をご参照ください。

## ⑥ 針を上に向ける



※おへその周りは避けてください。

## ⑦ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑧ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑨ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑩ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑪ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑫ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑬ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑭ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑮ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑯ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑰ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑱ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑲ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ⑳ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉑ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉒ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉓ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉔ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉕ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉖ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉗ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉘ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉙ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉚ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉛ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉜ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉝ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉞ 針は上に向ける



針は上に向ける

## ㉟ 針は上に向ける



&lt;p